



石巻からの活動報告

— 東日本大震災
から1年の軌跡 —

宮城県東部保健福祉事務所

宮城県石巻保健所



はじめに

平成23年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0、震度7の東日本大震災が発生しました。巨大地震と津波によって、多くのかけがいのない生命や財産が一瞬のうちに失われました。あらためて亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。

この東日本大震災は、地域住民などの救護活動に真っ先に当たるべき職責にある私たちにとって、震災直後に当事務所が水没し、4日間にわたって外部との通信も途絶するなど、初動時の対応に遅れが生じるという事態となりました。

その後の活動を時系列的に整理すると、まず震災直後の緊急対応期（3月）から始まって、避難所対策期（4～6月）、仮設住宅移行期（7～9月）、生活再建期（10月～）という段階を経て、被災者生活支援活動に取り組んでいる状況にあります。

石巻管内の医療救護活動をリードする医療救護チームへの参画、避難所を中心とした保健福祉活動の展開など、当事務所が取り組んできた保健福祉分野及び環境衛生分野に関する組織的な震災対応などについては、県内外から馳せ参じて来られた数多くの方々のご支援によって、幅広い対応が可能となったと考えております。

これまでに取り組んできた業務については、必要に迫られて実施したものが数多くであり、今後の課題として解決していかなければならない事項がありますが、この記録集では、今回の東日本大震災に遭遇したとき、どのように対応したかを忠実に記録することが必要であるという思いから、できる限り生の声を伝えるということで編集しました。

最後になりましたが、宮城県東部保健福祉事務所及び宮城県石巻保健所に対してご支援をいただいた多くの皆様に心から感謝をいたします。

平成24年3月

宮城県東部保健福祉事務所長 氏家 栄市

宮城県石巻保健所長 大久保 久美子

平成 23 年 3 月 11 日 石巻市雄勝地区 の様子



【津波到来】

平成 23 年 3 月 11 日
午後 2 時 46 分 地震発生

■左写真は石巻市雄勝地区の商店街。

■下写真は同地区の津波到来後の状況。

■右写真は石巻市立門脇小学校。

石巻市門脇地区は住宅地であったが、津波によりほぼすべての建物が倒壊。同地区の門脇小学校も津波により損壊、そして火災も発生した。



津波の痕



津波により雄勝公民館の屋上には大型バスが打ち上げられた。

津波到来後の女川町の様子



避難所等で自衛隊やボランティアによる炊き出しが行われた。

避難所





避難する地域住民

【避難所となった石巻合同庁舎】

石巻合同庁舎は、周辺の川を遡った津波の水により1階部分が1.5m程浸水した。
3月11日、合同庁舎には地域住民など約300人が避難してきたが、周辺は津波による水が引かず、14日までの4日間にわたって、職員及び避難者、合計約500人が閉じ込められた。

■左写真は石巻合同庁舎5階大会議室内の避難者の様子。

水没した石巻合同庁舎



事務所1Fの様子



事務所2Fの様子



【飲料水・食糧の確保】

…枯渇していく飲料水と食糧…

■右写真は受水槽から水を汲みだすため、“いかだ”を作成し、受水槽へ向かう当所職員。

■下写真はやかんと熱湯消毒したロープで受水槽から水を汲み出す様子。



手製“いかだ”



受水槽からの水の汲み出し



【合同庁舎屋上からの救出】



■上写真は自衛隊ヘリで救出される避難者。



【水の引かない合同庁舎からボートで脱出】

3月14日午前6時、自衛隊のボートによる救出開始。途中、津波警報が発令され、中断されるも、同日中に避難者・職員全員が脱出完了。



…事務所移転先での様子…



【事務所の移転状況】

合同庁舎が被災したため、**事務所移転**を余儀なくされた。

- ① 3/14～ 宮城県東部下水道事務所
- ② 3/15～ 東部保健福祉事務所登米地域事務所（一部職員）
- ③ 3/23～ 石巻西高等学校
- ④ 4/18～ 石巻専修大学体育館
- ⑤ 9/26～ 石巻合同庁舎へ戻る



夏、石巻専修大学体育館内での業務生活は、連日室温が35℃を超え、**最高38℃**になった日もあった。



■ 業務の合間をぬって ■

震災対応業務に追われるなか、被災した合同庁舎の片付けや床に散乱・水没した書類から必要な書類を探したり、乾燥・コピーするなどの作業に追われた。



…震災対応業務の様子…

埋葬状況の現地調査



石巻管内の火葬場は施設被害や停電、燃料不足により火葬業務ができず、**御遺体の埋葬**をせざるを得なかった。

保健活動



当所保健師も他県からの応援保健師らとともに、連日、**被災市町の保健活動**に参加していた。

避難所清掃キャンペーン



4月16日、避難所で生活する避難者に対して土足禁止の啓発や衛生的な居住環境の確保を目的に、**清掃・消毒方法のデモンストレーション**を行った。



応急仮設住宅視察

上記は、女川町に建設された3階建応急仮設住宅。同町が独自に発注したもので、建築材料に**貨物用コンテナ**を使用した珍しいタイプの仮設住宅が建設された。

石綿含有廃棄物等の回収作業



12月14日、関係機関とともに被災地の建築物解体現場などに放置された**石綿含有廃棄物等の回収作業**を行った。



現在の東部保健福祉事務所

目次

I. 活動総括表

地域保健福祉部活動状況.....	1
環境生活部活動状況.....	3

II. 東日本大震災による被害状況

(1) 宮城県全体の被害状況.....	4
(2) 東部保健福祉事務所管内の被害状況.....	5
(3) 津波による浸水範囲	5
(4) 石巻管内の人口動向	8
(5) 医療機関数、福祉関係施設数の推移.....	9
(6) 石巻管内の避難所、避難者数の推移及び応急仮設住宅建設状況.....	10

III. 医療救護活動の状況

(1) 医療救護活動等状況	13
(2) 石巻赤十字病院の活動状況.....	17

IV. 石巻合同庁舎での被災状況

1. 震災時の状況

(1) 石巻合同庁舎の被災状況	19
(2) 石巻合同庁舎内の避難状況.....	19

2. 避難者への対応

(1) 経過.....	19
(2) 食糧・飲料水.....	19
(3) 燃料.....	20
(4) 一時避難者への対応	20
(5) 救護活動.....	20

3. 合同庁舎内の対応	
(1) 事務所における対応状況	21
(2) 東部地方振興事務所における情報連絡会議	21
(3) 自衛隊のボートによる合同庁舎脱出	21

V. 東部保健福祉事務所の活動状況

1. 事務所の状況	
(1) 事務所内の状況	22
(2) 情報通信関連	23
(3) 公用車等備品類の状況	26
(4) 通勤等	28
2. 企画総務関連	
(1) 医務	30
(2) 日本赤十字社地区活動	33
(3) 原発対応	33
(4) その他	34
3. 保健福祉活動	
(1) 震災対応業務	
①市町への保健師等支援活動	35
②各班震災対応業務	45
成人・高齢班	45
母子・障害班	71
疾病対策班	84
生活保護担当	87
(2) 通常業務	
成人・高齢班	90
母子・障害班	94
疾病対策班	98
生活保護担当	104
4. 環境衛生活動	
(1) 震災対応業務	
食品衛生班	106
獣疫薬事班	114
環境対策班	133
廃棄物対策班	139

(2) 通常業務	
食品衛生班.....	144
獣疫薬事班.....	145
環境対策班.....	150
廃棄物対策班.....	151

5. 清掃プロジェクト

(1) トイレ清掃プロジェクト.....	153
(2) 避難所清掃キャンペーン.....	154

6. 震災廃棄物対策

(1) 水産廃棄物の処理.....	155
(2) 水没した廃棄物の処理.....	155
(3) 仮置き場の監視.....	155

VI. 課題と今後の方向性.....156

◇資料編◇

・ 東部保健福祉事務所情報 関連資料.....	資- 1
・ 東部保健福祉事務所地域保健福祉部 関連資料.....	資-20
・ 東部保健福祉事務所環境衛生部 関連資料.....	資-92

東部保健福祉事務所 組織図.....163

御協力をいただいた自治体の皆様.....164

復興の歩み.....166